

平成14年度食品のトレーサビリティ開発・実証試験の概要

消費生活課

試験主体	品目・実施期間	実施試験内容
<p>(財) 日本冷凍食品検査協会</p> <p>問い合わせ先 新宮：TEL 03-3438-1414 FAX 03-3438-2747</p>	<p>鶏肉</p> <p>平成14年9月9日～ 平成14年3月</p>	<p>生産農家が出荷した鶏肉を岩手県十文字チキンカンパニー(株)で処理し、(株)コープフーズで加工、コープかながわ東戸塚駅前店で販売する仕組みの実証試験を実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.全課程の情報についてデータベースを作成し、ホームページで消費者への情報公開を開始(平成14年10月21日より)。 2.2月より実用化の段階に入り、対象店舗数の拡大など水平展開。 3.このシステムを基本とし、他の食品への対象品目の拡大を今後検討。
<p>(財) 都市農山漁村交流活性化機構</p> <p>問い合わせ先 日野：TEL 03-3548-2711 FAX 03-3276-6771</p>	<p>青果物</p> <p>平成14年10月25日～ 平成14年3月</p>	<p>(株)ヨークマート江戸川台店(千葉県流山市江戸川台3-1592-1)で販売する青果物(北海道産(馬鈴薯)、埼玉県深谷産(ねぎ・きゅうり)、栃木産(ニラ、春菊、なす)、茨城産(小松菜)、宮崎県産(ピーマン)、青森産(りんご)、愛媛産(みかん))について実証試験を実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.農薬の登録の有無をチェックし、生産過程を栽培基準と比較した履歴情報データベースを作成。 2.生産者は発注データを受け出荷分の生産物(販売単位毎)に履歴確認ラベルを貼付し、商品が流通・運送会社を通じてヨークマートの集配センターに納入。 3.顧客は売り場のパーソナルコンピューターにて商品の履歴情報ラベルをスキャナーで読むことにより買い物前に履歴情報を確認できる。 4.家庭からは商品に貼られたラベルのアドレスにて、ホームページより履歴情報の確認可能。
<p>(特定非営利活動法人) 国際公正取引推進協会</p> <p>問い合わせ先 小笠原：TEL 03-5550-9818 FAX 03-5550-9880</p>	<p>果汁飲料</p> <p>11月6日～ 11月28日</p>	<p>(株)九州乳業(大分県野津原町)が製造する「みどりオレンジ100」を対象として、原材料情報から製造・流通に至る履歴データベースを第三者が管理する実証試験を実施。消費者用のコードは12桁の数字、インターネット経由で安心情報の閲覧を可能とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)九州乳業大分工場へ納入される原材料情報を11月6日より記録・蓄積、商品へのトレースコード印字を11月25日より開始。 ・小売店「新鮮市場」(大分市新川店・高崎店)店頭で11月26日に並べた。 ・購入者向け安心情報を、11月26日より店頭及び自宅のPCから閲覧可能に。店頭及びインターネットにてアンケートを実施。 <p>消費者へのアンケート、実証試験参画事業者へのアンケート・ヒヤリングを実施。</p>

実施主体	品目・実施期間	実施試験内容
<p>(社) 食品需給研究センター</p> <p>問い合わせ先 長谷川：TEL 03-5567-1991 FAX 03-5567-1960</p>	<p>養殖かき</p> <p>1月14日から3月</p>	<p>宮城県志津川町で養殖・水揚げされ、みやぎ生協の全店舗及び共同購入により販売される生かきを対象に実証試験を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費者が購入するパッケージ一つに番号が印字され、消費者は、自宅のPCを使いみやぎ生協ホームページを経てシステムにアクセスし、バック番号と加工日を入力することにより、生産・加工の履歴や、衛生検査の結果等を知ることが可能。 店頭に設置するタッチパネルPCを使うことも可能。
<p>青果物EDI協議会</p> <p>問い合わせ先 渡辺 [事務局(株)山武内] ：TEL 03-3486-2151 FAX 03-3486-2155</p>	<p>野菜</p> <p>平成15年1月中旬から3月</p>	<p>青果物の生産行程と集荷、市場流通、小売店に至る流過程をカバーし、共選共販、個選共販、個選個販、産直といった様々な流通形態に適応出来るトレーサビリティシステムについて実証試験を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ICカードと分散サーバ、インターネットの利用で低コストを図った。 生産者、集荷場では、Webや携帯で栽培記録を入力。 集荷場、卸売市場、仲卸で集荷、入荷・検品、分荷、出荷、配送、在庫管理機能を実現。 小売店等ではバーコードとタッチパネルを使って、また家庭ではインターネットを使って情報の確認可能。 <p>スーパー：東急ストア(神奈川、東京) 卸売市場：横浜丸中青果(神奈川)等、仲卸：栽培ねっと(東京)等 生産者：井出農園(神奈川)、JAかしまなだ(茨城)、JA中野(長野)、JA長生等</p>
<p>(財) 食品産業センター</p> <p>問い合わせ先 大西：TEL 03-3224-2386 FAX 03-3224-2398</p>	<p>水産練り製品</p> <p>平成15年2月から3月</p>	<p>2次元コードを活用したトレーサビリティシステムの実証試験を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 山口県下関市の林兼産業株式会社において、水産練り製品の魚肉ソーセージを対象とした製造段階実証試験を実施。 主要原材料情報を受入時に電子データ化し、製造工程の重要情報と共に製品に貼付(2次元コードラベル)し、川下の流通、販売段階から川上へ履歴情報が遡及できるシステムを開発し、迅速な遡及の可能性について実証を行った。 流通段階実証試験として、食品問屋(沖縄県の株式会社富村商事)において、入出荷の履歴情報の記録ができることを確認。 店舗段階実証試験として、販売店(沖縄県那覇市の琉球ジャスコ株式会社那覇店)において、2次元コードによる履歴情報を公開し、消費者アンケートを実施。
<p>全国農業協同組合中央会</p> <p>問い合わせ先 前田：TEL 03-3245-7921 FAX 03-5255-7358</p>	<p>米</p> <p>平成15年2月</p>	<ul style="list-style-type: none"> 秋田県JAあきた北央の森吉地区の14年産あきたこまちについて、JA倉庫、全農パールライス東日本(株)精米工場を経て、店舗で販売されるまでの経路について、実証試験を実施。 データベースに流通各段階での入力により経路に関するデータを蓄積。製品の袋に貼付されたバーコードにより、商品の生産履歴、流通・加工経路の検索が可能。 生産データの信憑性を客観的に確認するため、第三者機関(「安心システム」認証委員会)によるシステム認証を行った。